



学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ~1日1ミリ~」

西小学校通信No.36

令和8年3月12日

校長 吉田憲一

一本道

1 お別れ集会&遠足、「盛り上がった方が素敵な場面で、精一杯盛り上げられる力」

3月6日、途中から雨予報の中でしたが、お別れ遠足を行いました。1時間目は西小体育館でお別れ集会を行いました。下の写真は2年生の出し物で、「2年生VS6年生の玉入れ大会」の様子です。6年生の勝利でしたが、2年生の感謝の気持ちがたくさん入った出し物でした。このように各学年、バラエティーに富んだ、ユーモアたっぷりの6年生への出し物を、感謝の気持ちを込めて披露しました。もちろん6年生も、在校生へお礼の気持ちを込めて楽しい楽しい寸劇を披露しました。西小の伝統の1つ、「盛り上がった方が素敵な場面で、精一杯盛り上げられる力」をたくさん見せてもらいました。



その後は、町民グラウンドまで遠足をして、町民グラウンドで縦割り班遊びをしました。5年生が企画した遊びで、1年生から6年生までが仲良く楽しく遊びました。お弁当は、グラウンドではなく隣の町民体育館に変更して食べました。食べ終わった頃に、雨が降り始めてきました。想定内のギリギリセーフです。てるてる坊主を作っていた子供たちも多くいましたが、子供たちの願いを叶えていただき、ありがとうございました。



2 新登校班スタート、39の班が安全に気を付けて登校

3月9日、新登校班での登校がスタートしました。6年生が後ろから見守りながら、初めて先頭に立って、後ろを気にしながら登校している新登校班長もいました。4月からは1年生47名が加わります。39の登校班がありますが、これからも、それぞれの登校班が車等に気を付けて安全に登校してくれることでしょうか。よろしく願います。



3 4者面談、不登校児童等の登校をサポートする面談に！

学校では、毎年、進級・卒業認定会という会議を行い、その中で、原級留置児童（留年）に該当するかの検討も行っています。候補者として、欠席の多かった児童（合計欠席30日以上）や身体に配慮を要する児童等です。

そこで、本年度は、合計欠席30日以上の児童を対象に、2月から4者面談として、本人、保護者、担任、校長の4者で面談を実施して、本人や保護者の意向を聞くことにしました。本人や保護者が留年希望ならば、その意向を組みながら検討します。しかし、一番のねらいは、本人のポジティブな目標設定です。来年度の進級に向けて、上昇気流で本年度を締めくくってほしいと願っています。

不登校の児童と保護者の悩みは、決して小さくはありません。とってもとっても悩まれている家庭が多いです。学校に登校することがすべてだとは全く思っていません。しかし、本人や保護者に登校の意思があるならば、学校はしっかりと登校をサポートします。これまでも、そしてこれからも。そんな4者面談になっています。